

動物実験に関する自己点検・評価報告書

新潟県立大学

平成 27 年 8 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学動物実験委員会規程（平成21年4月1日規程第54号、平成23年11月15日改正）
- ・新潟県立大学動物実験指針（平成23年11月15日）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（平成18年文部科学省告示第71号）
(以下、「基本指針」という)に則した機関内規則および規程が定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学動物実験委員会規程（平成21年4月1日規程第54号、平成23年11月15日改正）
- ・新潟県立大学動物実験指針（平成23年11月15日）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に則し、平成26年度の動物実験委員会は委員6名がその役割を担っている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学動物実験委員会規程（平成21年4月1日規程第54号、平成23年11月15日改正）
- ・新潟県立大学動物実験指針（平成23年11月15日）
- ・動物実験審査申請書など一式

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・基本指針に則して、動物実験の審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。
- ・緊急時に対応するための計画について定め、訓練を実施した。

4) 改善の方針、達成予定期限

該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学動物実験委員会規程（平成21年4月1日規程第54号、平成23年11月15日改正）
- ・新潟県立大学動物実験指針（平成23年11月15日）
- ・公立大学法人新潟県立大学倫理委員会規程（平成21年4月1日規程第51号）
- ・公立大学法人新潟県立大学倫理指針（平成21年4月1日）
- ・新潟県立大学組換えDNA実験安全委員会規程（平成21年4月1日規程第52号）
- ・新潟県立大学組換えDNA実験安全管理規程（平成21年4月1日規程第53号）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

組換えDNA実験安全委員会が適切に設置され、実験計画について審議した。

また、動物実験委員と組換えDNA実験安全委員が協力して各種研修会、セミナーに参加し、法令遵守に努めた。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学動物実験指針（平成 23 年 11 月 15 日）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内における実験動物の飼養保管施設は把握されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当なし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学動物実験委員会規程（平成 21 年 4 月 1 日規程第 54 号、平成 23 年 11 月 15 日改正）
- ・新潟県立大学動物実験指針（平成 23 年 11 月 15 日）
- ・平成 26 年度動物実験に関する情報（ホームページ掲載）
- ・動物実験委員会議事録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内規程に定められた機能を十分に果たしている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験審査申請書（平成26年度申請分）
- ・動物実験終了・中止報告書（平成26年度終了分）
- ・平成26年度動物実験に関する情報（ホームページ掲載）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験の実施体制が定められて、適正に実施されている。

平成26年度は6件の動物実験審査申請書が動物実験委員会で審査され、承認された。

また、本年度終了予定であった動物実験については、全て結果報告書が提出された。

「審査結果通知書」の様式の追加について検討し、親委員会である倫理委員会に報告した。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

3. 安全管理をする動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学組換えDNA実験安全管理に関する細則別紙様式1・2・3（平成26年度申請分）
- ・平成26年度動物実験に関する情報（ホームページ掲載）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

組換えDNA実験安全委員会が適切に設置され、実験計画について審議した。

また、動物実験委員と組換えDNA実験安全委員が協力して各種研修会、セミナーに参加した。

組換えDNA実験にあたっては、文部科学省ライフサイエンス課から講師を招き、教育訓練を受講した後、適切に実験を実施し、終了報告がなされた。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学動物実験指針（平成23年11月15日）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・機関内に実験動物の飼養保管施設は1箇所のみで、実験責任者の活動は適切である。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・新潟県立大学動物実験指針（平成23年11月15日）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内の施設等は適切な維持管理が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

老朽化した施設を改築して使用しており、狭溢である。機械警備の必要性等、今後改善についてさらに検討したい。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成26年度動物実験に関する情報（ホームページ掲載）
- ・H26.8.11 動物実験に関する教育訓練受付名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

学生及び教職員を対象に、教育訓練を実施した。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・平成26年度動物実験に関する情報（ホームページ掲載）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

倫理委員会規程、動物実験委員会規程、動物実験指針、委員会開催状況、動物実験実績、教育訓練等について情報を公開している。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

該当なし。